



私が学校訪問する理由

今年度も恒例の学校訪問を絶賛実施中です。今年度すでに約57校(令和4年6月末時点)訪問しています。テレビドラマで「事件は会議室で起きてるんじゃない!現場で起きてるんだ!」というセリフがありますが、現場である学校を訪問すると分かることがたくさんあります。

私がなぜこんなに学校を訪問するのか。理由は、良くなるための変革のスイッチを探し当てるためです。それは現場を見ないと分かりません。探し当てたらスイッチを押しまくって、再びその現場に行ったら変革がうまくいっているか確認し、政策を立てていきます。もちろん、スイッチを押すときは、最後までしっかり学校に伴走します。



今は一億総評論家の時代。誰でも理想を言いますが、それを実現するために必要なのはアクションです。現場は「教室」であり、先生と子供の間に宇宙が存在します。いくらきれい事を並べても、現場が動いているのを確認しながら次の段階へ進める必要があります。

そういうこともあり、私は教育委員会の職員に対しても、積極的に学校を訪問して、自分の目で見てきなさいと強く言っています。

これからも学校訪問を続け、現場主義で政策を立てる「子供ファースト」の広島県教育委員会でありたいと考えています。



皆さんのリアルなお悩みや不安をスッキリ解決します!

大窪シゲキの
こころの相談室

広島FM19ラジオで
メインDJを務める
大窪シゲキさん

Q 子供はまだ夢や目標を持っていません。将来のための行動をしないと心にも響いていないようです。夢や目標がない子供にどう声をかければよいでしょうか? 40代保護者

A 夢や目標を持っていないのではなくて、まだ出会っていないんだと思います。以前、プロ野球選手にインタビューをしたときに聞いた話があります。「球場で生の試合を見たら刺激を受けて、翌日から自主的に練習するようになりました。プロの選手を目指す!という夢が見つかり、やらなきゃ!から、やりたい!に変わったのです」親ができることの一つとしては、さまざまな職種の本物を見せてあげる!ことかもしれません。一流の仕事の目の前で見学すると、その日から私事になるはず。いろいろな世界に声をかけて連れ出してあげてくださいませ。

Q 何かに挑戦しようとしても自分に自信が持てなくて、不安になります。どうしたら自分に自信が持てるでしょうか? 10代生徒

A 大丈夫。不安にならないで。自分だけで自信が持てる人は世の中でごく一部だと思います。僕も自信が持てない一人です。だから何かに挑戦するときは周りの人に自信が持てるような言葉をかけてもらいます。頑張ってきた姿は自分以上に家族や先生や仲間が見てくれてるはず。「私の良いところを教えてくださいませんか?」と頼ってみてください。自分を信じられないなら自分を信じてくれる人を信じればよい。あとは自分が得意な分野で小さな成功を積み重ねるのもよし。その積み重ねがいつか大きな自信になります。僕の言葉を信じてみてね(笑)。

質問のある方 P1の読者プレゼントの応募フォーム、またはハガキにご記入ください。

次世代を担う子供たちの“夢や希望”を実現するために
すべての公立学校で、「働き方改革」を推進中

現在、日本全体で働き方改革に取り組んでいるさなかであり、学校現場もその例外ではありません。教員の長時間勤務は致し方ない・やむを得ないという世間の風潮を変えていくため、これまで当り前に対応してきた事柄についても、検討・見直しを行うこととしています。

例えば、留守番電話対応や学校閉庁日の実施等については、ご不便に感じることもあろうかと思いますが、子供たちの“夢や希望”を実現するための「働き方改革」に、ご理解とご協力をお願いいたします。



県立学校における閉庁日の実施

夏休み 令和4年8月12日(金)、15日(月)、16日(火)の3日間

冬休み 令和4年12月28日(水)、令和5年1月4日(水)の2日間

期間中、学校は原則閉庁し、窓口業務は行いません。
※各種証明書などの発行は郵送でも受け付けますので、事前に学校へ問い合わせください。

【取組方針】に基づいた各学校における「働き方改革」の取組例
教員の時間外労働を国の指針に合わせて、原則1か月45時間以内、1年間360時間以内にするを目標にしています。

- 勤務時間外の留守番電話対応** 児童生徒の生命や安全に関わる緊急時は、まず警察・消防・病院・児童相談所等へご連絡ください。
- 部活動休養日** 週当たり2日以上以上の休養日を設定(平日1日以上、土・日曜1日以上)
- 定時退校日の実施** 週1回以上の定時退校日を実施

学びたい気持ちを応援します ~高校の学費負担を軽減~

高等学校等就学支援金 給付

授業料を支援(実質無償)
【金額】公立高校全日制的場合 年間11万8,800円

公立 所得制限あり

※国立・私立高校等にも同様の制度がありますので進学予定の学校へ確認してください。

高校生等奨学給付金 給付

授業料以外の教育費を支援
【金額】対象の高校生等1人当たり 年間3万2,300円~14万3,700円

国立・公立 非課税世帯

※私立高校等にも同様の制度がありますので進学予定の学校へ確認してください。

高等学校等奨学金・入学準備金 貸付

中学校3年生や高校生等に学資金の一部を貸付
【金額】入学準備金 5万円、10万円、15万円から選択
奨学奨学金 月額1万8,000円~3万5,000円

国立・公立・私立 所得制限あり

学びの変革環境充実奨学金 給付

生徒用コンピュータの購入費などを支援
【金額】公立高校全日制的場合 年間3万5,000円を上限

国立・公立・私立 非課税世帯

広島海上保安部からのお知らせ

子供の水難事故を防ごう!

夏は海や川でのアウトドアレジャーが増える季節。水辺でのレジャーは楽しいですが、危険も伴います。遊泳の際は、保護者の同伴や指導の徹底をお願いします。

SAFE & ENJOY
安全に楽しむために

- ライフセーバーや監視員がいる管理された海水浴場で泳ぐ。
- 海水浴場には、ライフジャケットやマリンシューズ、携帯電話を持って行く。
- 海には猛毒を持つクラゲやエイ、ヒョウモンダコなど危険な生き物もいる。
- 体調が悪いときは泳ぐのをやめる。水分補給もしっかりと。
- 風が強い日はフロート(ビニール製の乗り物遊具)を使わない。

詳しくは海上保安庁HP ウォーターセーフティーガイドをご覧ください。